



西脇東中学校文化祭作品 美術部共同制作『茜空の群鳥』

原画デザインは、3年生の四人が担当し、着色は部員全員で塗りました。鳥は全部で147羽描かれています。147という数字は東中の全校生徒数です。比也野里で育った生徒たちが、一斉に大空へ飛び立っている様子を表現しています。群がって飛んでいるように見えますが、どの鳥もそれぞれ違った動きをしています。それは、目指す目的が違うことを意味しています。それぞれの目的に向けて大きく羽ばたいている様子を、私たちの未来に重ね合わせて表現しました。背景の茜色の空は、夕日をイメージしています。夕暮れに飛んでいる鳥たちは、きっとねぐらであるある巣へ帰っていくのでしょう。私たち生徒も、大空で羽ばたいたあとは、ふるさと比也野里へ帰ってきて、ふるさとの発展のために貢献していきたいという思いを込めて、背景を茜空としました。

思いがうまく表現できるかどうか不安でしたが、私たちがなりに努力し、協力して制作しました。私たち東中の生徒がこの鳥たちのように大きく羽ばたいていけるよう思いを込めています。